毎週火・金曜日発行(当日が休日に当たるときは、休日の翌日

目 次

○職員の給料の決定の基準に関する規程の一部を改正する訓令訓─令 告 示

○大規模小売店舗の新設の届出について意見があった件 ○大規模小売店舗立地法による新設の届出があった件

○保安林の指定施業要件を変更する予定である旨通知があった件 ○土地改良事業計画を変更することを適当と決定した件

○都市計画の変更に係る関係図書の写しの送付を受けた件○都市計画の決定に係る関係図書の写しの送付を受けた件 福島県公安委員会

島

公

○福島県公安委員会が認める交通誘導警備業務に係る路線及び区間を 定める件

令

訓

福島県訓令第十五号

職員の給料の決定の基準に関する規程の一部を改正する訓令をここに定める。 令和七年十一月十八日 労働委員会事務局

福島県知事 内 堀 雅

雄

職員の給料の決定の基準に関する規程の一部を改正する訓令

を次のように改正する。 職員の給料の決定の基準に関する規程 (昭和四十二年福島県訓令第二 一十八号) の

> 関する規程 『する規程(昭和三十六年福島県訓令第二十九号)別表中給料の特別調整額の区分の欄第九条第三項中「初任給規則第三十六条に規定する」を「職員の給料の特別調整額に 一種又は二種となる職にある」に改める。 「初任給規則第三十六条に規定する」を「職員の給料の特別調整額に

この訓令は、令和七年十一月十八日から施行する。

示

入

事

課

告

福島県告示第七百六十一号

労政課及び矢吹町商工観光課に備え置いて縦覧に供する。 部産業振興総室商業まちづくり課、 規定する添付書類を令和七年十一月十八日から令和八年三月十八日まで福島県商工労働 模小売店舗の新設について次のとおり届出があった。なお、当該届出及び同条第1 大規模小売店舗立地法(平成十年法律第九十一号) 福島県県南地方振興局企画商工部地域づくり・ 第五条第一項の規定により、 · 商工 一項に

豊 豊 令和七年十 一月十八日 五三六

Ē

クスリのアオキ矢吹新町店 福島県西白河郡矢吹町新町百八十六番一ほか

福島県知事

内

堀

雅

雄

大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の名

大規模小売店舗の名称及び所在地

1 称及び住所並びに代表者の氏名

住所 石川県白山市松本町二千五百十二番地 代表者の氏名 代表取締役 青木 宏憲

名称 株式会社クスリのアオキ 大規模小売店舗を設置する者

聂

大規模小売店舗において小売業を行う者

2

代表者の氏名 代表取締役 名称 株式会社クスリのアオキ 住所 石川県白山市松本町二千五百十二番地 宏憲

三 大規模小売店舗の新設をする日

令和八年七月一日

出本

先 庁

機 機

関関

四 **干八百四十七平方メートル** 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

Ŧi.

1 駐車場の位置及び収容台数

収容台数 七十七台

部

位置 別紙図面のとおり

2 駐輪場の位置及び収容台数 令和七年十一月十八<u>日</u>

- 収容台数 三十台 別紙図面のとおり
- 荷さばき施設の位置及び面積
- 百二平方メートル 別紙図面のとおり
- 廃棄物等の保管施設の位置及び容量 別紙図面のとおり
- 九・五七立方メートル
- 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
- 閉店時刻 開店時刻 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻 翌午前零時 午前九時
- 3 駐車場の自動車の出入口の数及び位置 午前八時三十分から翌午前零時三十分まで

来客が駐車場を利用することができる時間帯

- 数 二箇所
- 位置 別紙図面のとおり
- 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間 午前六時から午後十時まで

県

4

届出年月日

七

令和七年十月三十一日

島

「別紙図面」は、省略し、 その図面を縦覧場所に備え置いて縦覧に供する。

(商業まちづくり課)

福島県告示第七百六十二号

福

の規定により述べられた意見の概要は、次のとおりである。なお、当該意見を令和七年項の規定により第五条第一項の新設の届出に係り聴取した意見の概要及び第八条第二項 課、福島県県南地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政課及び白河市産業部商工課 に備え置いて縦覧に供する。 十一月十八日から同年十二月十八日まで福島県商工労働部産業振興総室商業まちづくり 大規模小売店舗立地法(平成十年法律第九十一号。以下「法」という。)第八条第一

福島県知事 内 堀 雅 雄

- 薬王堂白河桜岡店 福島県白河市大桜岡前百二十六番一ほか 意見の対象となった大規模小売店舗の名称及び所在地
- 法第八条第一項の規定により白河市から聴取した意見の概要

意見なし

三 法第八条第二項の規定により述べられた意見の概要 意見書の提出なし

福島県告示第七百六十三号

(商業まちづくり課)

十一月十八日から同年十二月十八日まで福島県商工労働部産業振興総室商業まちづくり の規定により述べられた意見の概要は、次のとおりである。なお、当該意見を令和七年 項の規定により第五条第一項の新設の届出に係り聴取した意見の概要及び第八条第二項 大規模小売店舗立地法(平成十年法律第九十一号。以下 福島県県南地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政課及び中島村企画振興課に 「法」という。) 第八条第一

備え置いて縦覧に供する。

令和七年十一月十八日

意見の対象となった大規模小売店舗の名称及び所在地

法第八条第二項の規定により述べられた意見の概要

(商業まちづくり課)

事業計画を変更することについて適当とする旨決定した。この決定に係る関係書類を次条第一項の規定により、安達土地改良区が安達土地改良区維持管理事業に係る土地改良 土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第四十八条第九項で準用する同法第八

のとおり縦覧に供する。

令和七年十一月十八日

縦覧の期間

年十二月八日まで

(農村計画課)

水産大臣から通知があった。 一十九条の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第

福島県知事 内 堀

雅 雄

法第八条第一項の規定により中島村から聴取した意見の概要 薬王堂福島中島店 福島県西白河郡中島村大字二子塚字山神山十三番一ほか

意見なし

 \equiv

意見書の提出なし

福島県告示第七百六十四号

福島県知 事 内 堀 雅 雄

縦覧に供する書類

土地改良事業計画書の写し

令和七年十一月十九日から (二十日間)

三 縦覧の場所

二本松市役所

福島県告示第七百六十五号

第627号

内 堀 雅 雄

1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

七まで、 まで、字上ノ山四九七七、四九七八の二、四九七八の三、四九七八の五から四九七 から五六一九まで、五六二〇の二、五六二〇のイ、五六二一から五六二七まで、五八の九まで、四九七八のイ、四九七八の二、四九七九から四九八七まで、五六〇五 3まで、四五九、四六〇、四六二から四六五まで、字小桑窪五六六八から五六八七)の一、四五〇の二、四五一の一、四五一の二、四五二、四五三、四五五から四五南会津郡下郷町大字弥五島字和田居村四四三の一、四四四から四四九まで、四五

- 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備
- 変更後の指定施業要件 立木の伐採の方法
- 主伐に係る伐採種は、定めない。

報

- (2) (1) 準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 下郷町森林整備計画で定める標
- (3) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

県

- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

島

_ 1 南会津郡下郷町大字豊成字湯ノ口六五〇四、指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 字頓平五七八七の一、五七九〇 六五〇五、 六五一九から六五二一ま

- 2 保安林として指定された目的
- 変更後の指定施業要件 土砂の崩壊の防備

3

- 立木の伐採の方法 主伐は、択伐による。
- (2)(1)準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 下郷町森林整備計画で定める標
- 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

の四まで(以上十一筆国有林)、乙一六五三の一、乙一六五四のイ、乙一六五五の一六五九の三・乙一六六〇の三・乙一六五六の三・乙一六五八の四・乙一六五八の四・乙一六五八の四・乙。)・乙一六五五の二・乙一六五六の三・乙一六五八の四・乙。)・乙一六五五の二・乙一六五六の四・乙。)・乙一六五五の三(次の図に示す部分に限南会津郡下郷町大字小沼崎字三沢山乙一六五三の三(次の図に示す部分に限 (次の図に示す部分に限る。)、乙一六五六の一、 乙一六五六の二、乙一六五七、

> から乙一六九四まで、乙一六九五の一から乙一六九五の四まで、乙一六九六から乙 乙一六八三まで、乙一六八四の一、乙一六八四の二、乙一六八四のロ、乙一六八五 六六七の六まで、乙一六六七のロ、乙一六六七のハ、乙一六六八から乙一六七四ま の一、乙一六六〇の二、乙一六六一から乙一六六六まで、乙一六六七の一から乙一 で、乙一六七五の一、乙一六七五の五から乙一六七五の一一まで、乙一六七六から 一六九八まで、乙一六九九の一、字松沢山乙一五九二

保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

で、乙一六八四の一、乙一六八四の二、乙一六八四のロ、乙一六八五から乙一 乙一六七五の一(次の図に示す部分に限る。)、乙一六七六から乙一六八三ま 六まで、乙一六六七のロ、乙一六六七のハ、乙一六六八から乙一六七四まで、 六九四まで、乙一六九五の一(次の図に示す部分に限る。 次の森林については、主伐は択伐による。 字三沢山乙一六六三から乙一六六六まで、乙一六六七の一から乙一六六七

- その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- (3) 準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、下郷町森林整備計画で定める標
- (4) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 四1 南会津郡下郷町大字大内字六石山一四四九の指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 — 五

次のとおりとする。

保安林として指定された目的

2

- 土砂の流出の防備
- 3 変更後の指定施業要件 立木の伐採の方法
- (2)(1)準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 主伐は、択伐による。 下郷町森林整備計画で定める標
- 間伐に係る森林は、 次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

Ξi. 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

六、乙一三七七、 ′、乙一三七七、乙一三八七から乙一三九一まで、字梅ノ木沢山乙一三七○から乙、南会津郡下郷町大字高陦字石切沢山乙一三七三の一、乙一三七四の一、乙一三七

- 3 2 保安林として指定された目的
- 変更後の指定施業要件
- ついて次の図に示す部分に限る。) 次の森林については、主伐は択伐による。 字石切沢山乙一三七六、乙一三九一・字梅ノ木沢山乙一三七〇

(以上二筆に

- その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- (4) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 準伐期齢以上のものとする。 間伐に係る森林は、次のとおりとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、下郷町森林整備計画で定める標
- 次のとおりとする。

乙二三二の二、乙二三三、乙二二四、乙二三五の一から乙二三五の三まで、乙二二一○の四まで、乙二一九、乙二二〇、乙二二二の一、乙二二一の二、乙二二三の一、南会津郡下郷町大字新開字口沢乙二○七、乙二○九の二、乙二一○の一から乙二 三四の一二まで 六から乙二三○まで、乙二三一の一から乙二三一の四まで、 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 乙二三四の一から乙二

- 2 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備
- 変更後の指定施業要件

島

3

- 立木の伐採の方法
- (1) 次の森林については、主伐は択伐による。 字口沢乙二三四の一(次の図に示す部分に限る。)

福

- (3)(2)その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- 準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、下郷町森林整備計画で定める標
- 間伐に係る森林は、次のとおりとする
- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 七 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

字太平六七四八、字外高畑六七四九の一、六七四九の二 四の二、字奥田四七二七の一、字牧ノ上六七四七(次の図に示す部分に限る。 八の二、四二七九から四二八九まで、四二九二、四二九三、四二九四の一、南会津郡下郷町字豊成字高畑四二七五から四二七七まで、四二七八の一、 四二九七

保安林として指定された目的

水源の涵養

3

- 主伐に係る伐採種は、定めな
- 準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 下郷町森林整備計画で定める標
- 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

二八〇八、字薄窪甲二三一〇の一、甲二三一一、甲二三一四、甲二三一五、甲二三 甲二一六〇、甲二一六三から甲二一六六まで、甲二一六七の一、甲二一六七の二、 三二一、甲二八一六、甲二八二四の一、字峠甲二一五六、甲二一五七、甲二一五九、 甲二一六八から甲二一七一まで、甲二一七三から甲二一七七まで、甲二八〇六、甲 一七、甲二三一八 南会津郡下郷町大字高陦字川向甲二三一九、甲二三二〇、甲二三二〇の二、甲二

- 保安林として指定された目的
- 土砂の流出の防備
- 変更後の指定施業要件 立木の伐採の方法

3

- (1) 一七(以上十筆について次の図に示す部分に限る。)、字峠甲二一七〇、字薄二一六八・甲二一六九・甲二一七一・甲二一七四・字薄窪甲二三一五・甲二三三十・甲二八二四の一・字峠甲二一六七の一・甲字川向甲二三一九・甲二三二一・甲二八二四の一・字峠甲二一六七の一・甲 次の森林については、主伐は択伐による。
- 窪甲二三一八 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- (3)(2)準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 下郷町森林整備計画で定める標
- (4) 間伐に係る森林は、次のとおりとする
- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
- 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 次のとおりとする。

で、丁九一の一から丁九一の三まで、 九五五の一、丁九五六から丁九五八まで、字新天丁八七の一、丁八八から丁九〇ま 南会津郡下郷町大字栄富字上ノ山丁九三七の一、丁九三九から丁九四一まで、 丁九二

- 保安林として指定された目的
- 変更後の指定施業要件 土砂の流出の防備
- 立木の伐採の方法
- 次の森林については、主伐は択伐による。

字上ノ山丁九三七の一・丁九三九・丁九五六・丁九五八・字新天丁八七の一・

3

(3) (2) 準伐期齢以上のものとする。 丁九一の三(以上六筆について次の図に示す部分に限る。) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、下郷町森林整備計画で定める標 その他の森林については、主伐に係る伐採種は定めない。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間並びに樹種 次のとおりとする。

指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

まで、甲二七六八の一〇 で、甲一〇七〇の一六、甲一〇七〇の一七、甲二七四八から甲二七五〇まで、甲二五七から甲一〇六〇まで、甲一〇七〇の一、甲一〇七〇の四から甲一〇七〇の七ま 七五二から甲二七六七まで、甲二七六八の一、甲二七六八の五から甲二七六八の八 八から甲一○四六まで、甲一○四七の二、甲一○四八から甲一○五三まで、甲一○ 南会津郡下郷町大字高陦字後山甲一〇二〇、甲一〇二二、甲一〇二三、甲一〇二

保安林として指定された目的 土砂の流出の防備

変更後の指定施業要件 立木の伐採の方法

主伐に係る伐採種は、定めない。

(2)準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 下郷町森林整備計画で定める標

(3) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

林業総室森林保全課及び下郷町役場に備え置いて縦覧に供する。

「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その関係書類を福島県農林水産部森林

福

(森林保全課

公 告

公告第二百二十号

令和7年11月18日 火曜日

たので、 中都市計画地区計画(安積町鶴坦地区計画)の決定に係る関係図書の写しの送付を受け 都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十条第一項の規定により、郡山市から県 次のとおり縦覧に供する。

令和七年十一月十八**日**

縦覧に供する図書

総括図、 計画図及び計画書の写し

> 福島県知事 内 堀 雅 雄

福島県土木部都市総室都市計画課及び福島県県中建設事務所企画管理部企画調査課 (都市計画課)

公告第二百二十一号

付を受けたので、次のとおり縦覧に供する。 項の規定により、双葉町から双葉都市計画用途地域の変更に係る関係図書の写しの送 都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二項で準用する同法第二十条第

令和七年十一月十八日

福島県知事

内

堀 雅 雄

縦覧に供する図書

総括図、計画図及び計画書の写し

縦覧場所

福島県土木部都市総室都市計画課及び福島県相双建設事務所企画管理部企画調査課 (都市計画課)

福島県公安委員会告示第101号

警備員等の検定等に関する規則(平成17年国家公安委員会規則第20号)第2条の表の 6の項に規定する福島県公安委員会が道路における危険を防止するため必要と認める交 通誘導警備業務は、次の表の左欄に掲げる路線に応じ、それぞれ同表の右欄に掲げる区 間において行うものとし、令和8年6月1日から施行する。

なお、福島県公安委員会が認める交通誘導警備業務に係る路線及び区間を定める件 (平成27年福島県公安委員会告示第56号)は、令和8年5月31日限り、廃止する。

令和7年11月18日

福島県公安委員会委員長 山 本 真

第627号

	佃匈东五女女员五女员及 凹 平 县
路線	区間
一般国道4号	福島県の全域
一般国道6号	福島県の全域
一般国道13号	福島県の全域
一般国道49号	福島県の全域
一般国道114号	福島県の全域
一般国道115号	福島県の全域
一般国道118号	福島県の全域
一般国道121号	福島県の全域
一般国道252号	福島県の全域
一般国道288号	福島県の全域
一般国道289号	福島県の全域
一般国道294号	福島県の全域
一般国道349号	福島県の全域
一般国道399号	福島県の全域(ただし、福島市飯坂町茂庭134 林班い小班から福島市飯坂町茂庭134林班つ 小班までの間を除く。)
一般 国 道 459号	福島県の全域(ただし、喜多方市山都町及び 耶麻郡西会津町を除く。)
県 道 福 島 飯 坂 線	福島県の全域
県道日立いわき線	福島県の全域
県道原町川俣線	福島県の全域
県道いわき石川線	福島県の全域
県道小名浜四倉線	福島県の全域
県道郡山停車場線	福島県の全域
県道いわき上三坂小野線	福島県の全域

令和7年11月18日 火曜日

(生活安全企画課)